

委員長報告

本委員会は、去る9月19日の本会議において付託を受けた議案12件のうち、令和4年度各種会計歳入歳出決算2件を除く議案10件について、21日及び28日に委員会を開催し、当局の説明を聴取し慎重に審査をいたしました。

その結果、委員会審査報告書に記載のとおり、4定議案第1号 田辺市事務分掌条例の一部改正について、同議案第6号 田辺市火災予防条例の一部改正について、同議案第10号 物品購入契約の締結について、同議案第11号 物品購入契約の締結について、同議案第12号 物品購入契約の締結について、同議案第13号 訴えの提起について、同議案第14号 訴えの提起について、同議案第15号 令和5年度田辺市一般会計補正予算（第5号）の所管部分、同議案第21号 田辺西牟婁地区消防通信指令事務協議会を組織する地方公共団体の数の増加及び規約の変更について及び同議案第24号 令和5年度田辺市一般会計補正予算（第6号）の所管部分について、いずれも全会一致により、原案のとおり可決いたしました。

審査の過程における委員からの質疑の主なものは、次のとおりであります。

議案第15号 令和5年度田辺市一般会計補正予算（第5号）の所管部分のうち、まちづくり推進事業費に関わって、旧二川小学校利活用促進事業補助金について詳細説明を求めたのに対し、「旧二川小学校利活用のため、探求型バイリンガル小中学校設立に向けた取組を行っている一般社団法人うつほの杜学園設立準備会に対し、開校準備及び学校改修に伴う必要経費などについて、市が受け入れた企業版ふるさと納税寄附金の範囲内において支援を行うものである」との答弁がありました。さらに委員から、学校の設立により期待される効果について説明を求めたのに対し、「教職員や児童生徒、保護者の移住に伴う人口の増加や空き家の活用促進、地域住民との活発な交流など、地域振興につなげていきたい」との答弁がありました。

以上、委員長報告といたします。

令和5年9月28日

総務企画委員会

委員長 宮 井 章

委員長報告

本委員会は、去る9月19日の本会議において付託を受けた議案12件のうち、令和4年度各種会計歳入歳出決算5件を除く議案7件について、20日及び28日に委員会を開催し、当局の説明を聴取し慎重に審査をいたしました。

その結果、委員会審査報告書に記載のとおり、4定議案第4号 田辺市龍神総合交流拠点施設条例の一部改正について、同議案第5号 田辺市弁慶広場条例の一部改正について、同議案第8号 工事請負契約の締結について、同議案第9号 工事請負変更契約の締結について、同議案第15号 令和5年度田辺市一般会計補正予算（第5号）の所管部分、同議案第19号 令和5年度田辺市水道事業会計補正予算（第1号）及び同議案第24号 令和5年度田辺市一般会計補正予算（第6号）の所管部分について、いずれも全会一致により、原案のとおり可決いたしました。

審査の過程における委員からの質疑等の主なものは、次のとおりであります。

議案第15号 令和5年度田辺市一般会計補正予算（第5号）の所管部分のうち、観光費に関わって、観光交流協定10周年記念事業に向けた取組の詳細説明を求めたのに対し、「サンティアゴ・デ・コンポステーラ市との観光交流協定が来年で10周年を迎えることから、市長をはじめ、計4名で同市を訪問、本年5月に就任された新市長と面会し、今後の連携協定の在り方や10周年記念事業に関する具体的な協議を行うほか、同市観光局及び大聖堂大司教への表敬訪問に加え、同時期に開催される巡礼や聖地観光をテーマにした巡礼道フォーラムに出席し、熊野古道のプロモーションを実施する予定である」との答弁がありました。さらに委員から、航空運賃の妥当性についてただしたのに対し、「円安や燃料費の高騰、需要の過多、ロシア情勢による航空経路への影響のため、航空運賃は高騰している状況であるが、今回計上している予算額については、今後、入札や行程の見直しを行い、より適正な金額となるよう検討を進めている」との答弁がありました。

以上、委員長報告といたします。

令和5年9月28日

産業建設委員会

委員長 柳 瀬 理 孝

委員 長 報 告

本委員会は、去る9月19日の本会議において付託を受けた議案20件のうち、令和4年度各種会計歳入歳出決算10件を除く議案10件について、20日及び28日に委員会を開催し、当局の説明を聴取し慎重に審査をいたしました。

その結果、委員会審査報告書に記載のとおり、4定議案第2号 田辺市印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正について、同議案第3号 田辺市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正について、同議案第7号 田辺市体育施設条例の一部改正について、同議案第15号 令和5年度田辺市一般会計補正予算（第5号）の所管部分、同議案第16号 令和5年度田辺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）、同議案第17号 令和5年度田辺市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）、同議案第18号 令和5年度田辺市介護保険特別会計補正予算（第2号）、同議案第20号 令和5年度田辺市特定環境保全公共下水道事業会計補正予算（第1号）、同議案第22号 上大中清掃施設組合の解散について及び同議案第23号 上大中清掃施設組合の解散に伴う事務の承継に関する協議について、いずれも全会一致により、原案のとおり可決いたしました。

審査の過程における委員からの質疑等の主なものは、次のとおりであります。

議案第15号 令和5年度田辺市一般会計補正予算（第5号）の所管部分のうち、まず、公民館費に関わって、デジタルリテラシー向上事業の講師選定及び周知方法について説明を求めたのに対し、「令和2年度から公民館主事が講師となって取り組んできた事業であるが、今回は、市民のデジタルリテラシーの向上、公民館の新規利用者の獲得及び新たなコミュニティの創出を目的に、文部科学省の情報通信技術講習事業費補助金を活用し、会場となる13か所の公民館で、各館区内のスマートフォン操作にたけた方に講師を依頼することを想定している。日程が決まり次第、公民館報やホームページで周知したい」との答弁がありました。これに対し委員から、できるだけ広く周知して大勢の方に参加していただき、市公式LINEの活用も促すことで、情報格差の解消に努めていただきたいとの要望がありました。

次に、体育施設管理費に関わって、田辺スポーツパーク陸上競技場改修に向けた費用便益分析調査についての詳細説明を求めたのに対し、「令和6年度に予定している人工芝の改修に向けて、改修によって三四六総合運動公園全体で見込まれる効果を定量化し、工事費と比較して検証するものである」との答弁がありました。これに対し委員から、改修に当たっては、温暖化による日中の気温上昇を勘案し、人工芝の中に使用するゴムチップ資材の色の見直しも含め、さらなる合宿誘致など次の展開につながるような設計を検討していただきたいとの提言がありました。

以上、委員長報告といたします。

令和5年9月28日

文教厚生委員会

委員長 福 榮 浩 義